

環境大生・安藤さんデザインの絵

イタリアで CDジャケットに



インターネットで発表した自分の絵を気に入られたことがきっかけで、鳥取県理学院大四年生の安藤悠太さん(23)鳥取市田園町二丁目1の絵がイタリアの音楽バンドのCDジャケットに採用された。ホームページを使って活動の場を広げ、英語力を鍛え、世界の人の結びつきとしてきた安藤さん。卒業後予定している留学へ向け、大きな自信につながっている。

(本社・中西理恵)

海外からの依頼に 分かった時も「もし右で描けなくなっても、左手で発表したり、海外のサイトの掲示板に自分の絵を出す活動を始めた。 そのうち、気に入ってくれた海外の人からリクエストが来るように。相手をのんびり取りでこし

パッケージ用の絵を描いてほしい」とイタリアでバンド「esdem」を組んでいた男性三人から依頼された。CDに収録する曲を選んでもらい、聞きながらイメージを膨らませて十四枚描いた。昨年十一月、三枚がジャケットを飾ったCDが手元に届いた。安藤さんは「感動しました。こういう形で残すやり方もあるんだと思ったり、自信もつきました」と笑顔。イタリアの店頭に並んでいる場面を見てみたいとい

HP、鍛えた英語力で活動広げる

留学へ大きな自信

ても必要だった英語が少しずつ上達した。同大に進学後、実践を交えた英語の授業でさらに英語力が鍛えられた。TOEICで八百点を超えるまでになる。自分の絵を見ている人たちの笑顔を込めた絵が、世界の中のさまざまな芸術のどれかや情報サイトを

自分の描いたデザインが使用されたCDを手にする安藤さん

二〇〇七年に「CDのイメージ膨らませ」を掲げて、英語とインターネットを通じて広げた自分の絵の世界をさらに広げることができた。

自分の描いたデザインが使用されたCDを手にする安藤さん